

aadc

ASAHIKAWA
ADVERTISEMENT
DESIGN
COUNCIL

BIG MAGMA Vol.19

旭川広告デザイン協議会会報

《特集》 **ALWAYS**
デザインの仕事場。



MAKING! 創造の構造

オリエンテーションからコンセプトワーク、着想、推考、ダメダシ、再考……。その広告デザインは、いったいどんな過程をたどり完成に至ったのか。旭川のクリエイターたちが日ごろ制作している作品を通して、目的を持った創作の道筋をうかがい知ることができる広告作品展でした。



2007 aadc 展 MAKING! ～創造の構造～

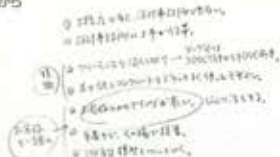
日時：2007年7月3日(火)～8日(日)

会場：デザインギャラリー (旭川市宮下通1丁日大旭地ビル館裏)

ネーミングの開発事例『クラスデザイン』

『クラスデザイン』は、建設会社S社様 傘下の新しい建築プロジェクトとして立ち上がった会社です。工務店ではなく、設計事務所でもなく、独自のスタンスで建築を手がけるデザイン会社をつくり上げたい、という代表のお話をお聞きし、ネーミングの段階から参画することになりました。

オリエンテーションのメモから



デザインというキーワードを念頭に置きつつ、ネーミングを考案。
3点に絞り込んで、先方へプレゼンテーションしました。
(下はプレゼンテーションシート、手書きのままで先方に見せています。)

3つのプレゼンシート



(A案) デザインコンストラクション HERE (B案) クラスデザイン (C案) チームカサブラン

(A案)のデザインコンストラクションHEREは、お客様とのヒアリングを大切にしているという言葉をキーワードに、「ここ(HERE)で、この場所(この場所)で、この意味(この意味)をこめたネーミング。(B案)のクラスデザインは、「CLASS=クラス」という言葉をかけたネーミング。(C案)のチームカサブランは、「白い家」というフランス語に、真っ白な設計図をイメージさせたネーミングとして提案しました。採用となったクラスデザインは、言葉のなじみやすさ、高級感、一見言葉がわからないながらも、一読理解すると忘れにくいネーミングであることが選ばれました。

コンセプト

暮らすデザイン II CLASS DESIGN

CLASSには、「暮らす=住まい」という日本語のとらえ方とともに、本来のCLASS(一流、上質)という意味があります。これは、優れた住まいづくりの技術をもった集団であることを表します。また、CLASSを構成する英語の一字一字に意味をもたせ、企業コンセプトの頭文字をとるとCLASSとなる語呂合わせも加味しています。

C=communication 対話する。
L=link つながる。
A=amenity 快適に。
S=safety 安全に。
S=simply シンプルに。

ロゴデザインは、ネーミング決定後から着手。完成したロゴタイプは、情熱と高級感をあわすレットをCLASSに、知性をあわすグレーをDESIGN部分にあしらひ、都会的な雰囲気をもたえたデザインとしています。また広告物におけるバーコードタイプのメインビジュアルは、多様な要望へ柔軟に対応するクラスデザインのノウハウの豊富さを象徴しています。

ロゴタイプ

CLASS DESIGN

新聞広告 北海道新聞旭川版 2007年3月3日(土)付朝刊に掲載

□ネーミング……………井上隆也
□コピーライティング……………井上隆也
□アートディレクション……………坂本力
□デザイン……………坂本力
□ロゴタイプデザイン……………坂本力
□アカウントエグゼクティブ……………後藤由光男
□クライアント……………クラスデザイン

MAKING!
pickUP!

「aadc展」MAKING! 1期目の構造より、完成作品と共に展示した MAKINGボード(コンセプトボード)をいくつかご紹介いたします。

CLASS DESIGN

「クラスデザイン」
ネーミング
井上 隆也



おむすびシールのできるまで

スタート 「おむすびの袋」1個入り・3個入り

「版画風」「民芸風」に…ということ
で手造りな感じを出すために
手書き筆文字。逆に図柄は単純
な形で文字が引き立つように。



●1個入りで袋からシールに変更(具は4種類)
白地に色で種類分けをすることに。



●おむすびの形が未定なので…ということで変更
三角も丸も使えないので「炊き込みご飯」→お釜に。



●名前と「一見しただけで中の具がわかるように」と変更
白地をカラーに。イラストはシルエットでわかるものを。



ゴール 完成。

それぞれ色を整理して駅名も切符にして…出来あがり。



月日は流れて今年、旭川空港で初めて売っているのを見。
見覚えのあるシールにつられて購入しました。かなり嬉しかったです。

MAKE
PICKUP!

aadc展「MAKING」創造の軌跡により、
完成作品と共に展示した
MAKINGボード(コンセプトボード)を
いくつか紹介いたします。



おむすびシール
デザイン・ビジュアル
加藤 祐子

aadc展を振り返って

会員になって2年目を迎えた2007年aadc展事業部名ばかり幹事でございます。新年度を迎えあつという間にaadc展がせまりくる事態を経験しましたが下出さん他、

皆さんのおかげで無事に楽しく、2007年のaadc展「MAKING!」を開催出来たのでした。

私はその中で早い話、製作・設営要員として居る訳ですが今回私の一番の課題は表題の「MAKING!」を立体で作ろ



うと言うものでした。下出さん制作のレゴブロック文字を拡大サイズでどう作るか？仕様と展示方法が検討され、当初は木による製作で考えていましたが結局ギャラリイにある移動式パネルへ展示しようとなりました。なるべく軽くとこのことでブロックの文字奥行きを半分にしてパネルへ一時的な貼り付けと仕様も決定されました。パネル表面はビニールクロス貼りで大きなネジ穴も開けられない為スチロールにて造形することになり、レゴブロックの質感がちゃんと表現出来るか心配ではありましたがこれも無事見事な仕上がりで製作して頂けました。取付は両面テープと小鋸(小さい釘)で行い、期間中剥がれ落ちる事もなく無事に終了。隣のチエアーズギャラリイで開催のバックケージ展の設営やaadc展後矢継ぎ早にポスター展設営最後にサマーパーティーのちよつとだけ手伝いもあり誠に充実した7月でありました。さて、今年はどうな試練が待っているのでしょうか！

(aadc展事業部幹事 安久)

シンボルマーク・キャッチフレーズ メイキング事例

今年 10月 10日(土) 会場は 会場 50号 まで 入ります。アタリマデ...
会場 50号 まで 入ります。アタリマデ...
会場 50号 まで 入ります。アタリマデ...



MAKE
PICKUP!

aadc展「MAKING!」制作の機軸より、
完成作品と共に展示した
「MAKING!」ボード(フットボード)を
いくつか紹介いたします。



東北日本広告社創立50年
シンボルマーク・キャッチフレーズ
東北日本広告社 旭川支社
坂本 美美



ASAHIKAWA DOSHIN NEWSPAPER-AD DESIGN AWARD 2007

旭川道新広告デザイン賞展

2006・2007

最優秀賞作品

第2回

協賛社：旭川ケーブルテレビ株式会社

第1回

協賛社：NTT東日本



旭川道新広告デザイン賞2007

道新広告賞を振り返って

今回の最大のポイントは、応募数を増やすための作戦として、「学生部門」を設けたことでした。でも、フタを開けてみたら学生からの応募は、片手に余る数。何とも切ない気持ちでいっぱいになったことを昨日のことのように覚えています。ただ、トータルの応募数は51作品と、前回の数を上回ったので、それはちょっと良かったかなという感じです。今後、回を重ねるごとに認知度が高くなり、応募数がどんどん増えていくことを期待しています。

そして、反省点が一つ。最優秀作品のネタ元になった「ケーブルテレビ」を通せば、地デジ対応ではないテレビも使える」ということは、多くの人が知らない、または気づかないことだったので、これは本来、募集要項に入れるべき内容だったと思います。事前に情報提供ができれば良かったのですが、残念でした。印象的だったのが、佳作の入賞者のお一人が大ベテランのデザイナーだったこと。若手にとって大変刺激になりました。

(企画展事業部幹事 弦間)

レストランメニュー メイキング事例

現地取材

肉製品・乳製品の製造元でもある本社の興部町まで行き、牧場や牛舎、工場内の様子などを見させていただきました。また、じゃがいもやお米の生産者の方へも行き、農産物を実際に見たり、作られるまでの話などをお伺いしました。その結果、食材の安全性の再確認ができ、「食材のお話」を設ける要因にもなりました。



食材のお話

メニューの特徴や食材についてのお話も入れて、注文後の待ち時間に、読み物的なものとしても活用できるように配慮しました。

試食会への参加

メニューや味を決める段階でレストランのスタッフと一緒に、試食会へ参加させていただきました。その結果、食材選びや調理法の工夫などもわかってきました。



写真撮影

オススメのメニューと、そうでないもののメリハリをつける為、オススメのメニューは写真を載せることにしました。写真は初めのころと最近のものは多少違いが見られます。



もっとリアリティがほしい

→



チーズのとろけている感じを表現

デザインのご提案

以前からあるメニューをみて、良い部分を残すところを確認し、それ以外の部分は大幅にリニューアルさせ、オススメのメニューがひと目でわかり、読みやすくわかりやすいメニューへの提案を行いました。



検討した結果、A3のサイズで一枚にまとめてしまうと、いかにもファミリーレストランのようなイメージになってしまう。農場直営レストランであることへの印象が弱ってしまうので、A4の8枚構成にして、所々に食材のお話として読み物的なものをいれ、食材の安全性とおいしさを感じていただけるものにした。

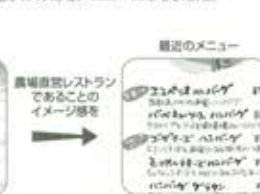
ホームページとの連動

クーポン券をホームページ上で発行し、メニューには無い季節の風味を生かしたクーポン券限定のサービスメニューを提供するようになりました。遠方から旭山動物園へこられる方なども、クーポン券を利用されるようになり、売上アップにつながりました。



手書きのメニューへ

2006年秋冬メニューから、文字を手書きにいたしました。このことにより、農場直営レストランであることへの印象がより強まり、手づくり感と温かみのあるメニューになりました。



手づくり感と温かみのあるメニューに

MAKE PICKUP!

aadc展「MAKING」一冊の制作により、完成作品と並に展示した「MAKINGボード(コンセプトボード)」をいくつかご紹介いたします。



「レストランエスベリオ」
グランドメニュー
クリエイティブ
鶴間 徹

デザインの仕事場。

ALWAYS

昔は写植を切って貼ったんだ。みんなそれぞれに得意技があったりしてね、デザイナーというよりは技能者だったんだ。マルやシカクは定規で書き、墨で塗ったりスクリーントーンを貼ったり、あるいはアミ何パーセントなんて指定する。それを苦労だとは思わなかった。それが当たり前だったから。そんな時代があったんだ。

たとえばコレ。何に使うか知ってはいても、実際にコレで仕事してましたって会員は何人いるでしょう。



下のイラストは、かつての風景。今ならパソコンの大型モニターがデスクに鎮座し、カタカタと、キーボードの音が忙しく鳴り響く。グラフィックデザインの仕事場は、多くがこんな感じだろう。当たり前前に思えるこの光景は、二十数年のもの。マッキントッシュというコンピューター

タがすべてを変えたと言っても過言ではない。それは黒船来航のように突然で、変化はあまりに急速だった。

我等a a d cが発足した二十年前、我々の仕事の現場にはコンピュータの類は存在しなかった。ほとんどの人間はマックという言葉すら知らなかった。ウインドウズ95も勿論ない。よもやコンピュータを使ってデザインをする(版下を作る)とは思ってもしなかった。

このビッグマグマ。今回の特集ページでは、そうした時代の移り変わりを振り返ってみよう。

そう。きっかけは、あの映画。昭和の時代を懐古するアレだ。『アナログ』も知らない世代の方には申し説ない。歴史書くらいに思ってください。



アナからデジへ

作業の様変わり



変革を語る

下出敏男

(グラフィックデザイナー)

下出さんはこの道三十年というベテランデザイナー。豊富なキャリアとともに、旭川ではマック導入の草分け的存在として知られる。

マックを手に入れたのは、独立開業した翌年、89年のこと。マックという何やらすごいものがあるとは薄々知っていた。

ある日TTO(昔はイズミヤ)のデモンストレーションに招かれ、画面の中で打った文字が自動的に文字詰めされていくことに感動した。

「当時、アメリカでは新聞社でマックが実用段階に入っていると聞いた。日本ではまだまだ先のことと思っていたら五年も経たずに仕事で使われるようになったね」とデザイン環境の急速な変化を振り返る。

初めて買ったのは、通称マックIIと呼ばれる機種。メモリは2MBというもの。最新のマックしか知らない者には、まさか1のスペックである。下出さんはマックドロー(ドロー系の作図ソフト)でロゴマークを作ったりしていたという。

92、93年頃には印刷会社の多くが試験的にマックの導入を始めた。95年頃にはフォントの環境も整い写植機の代わりに使われるようになったと下出さんは記憶する。「タイトル文字を自由に变化させられるなど、なんでも自分で出来るというのが大きな魅力だったね」と下出さん。

しかし、「画期的な環境の陰で、親しく仕事をしてきた写



Macintosh Plus 2MB
下出さんが半分の値段で買ったという秘蔵品。
記事中のマック2と同時期のもの。さすがにマウスがレトロ。



今では考えられない
非力なマシンだったけど
その存在は
あまりにも画期的だったね。

植屋さんが次々と姿を消していったのは寂しいね」と時代の流れを憂う一面も。

昔から、そして今でも性能の高いマシンとソフトの追求に余念のない下出さん。生きた情報は周りに振る舞われ、下出さんからアドバイスをもらいマックを買ったという同業者は多い。

ところで、下出さんが初めて買ったマック。メモリの増設には1MBで5万円がかかっ

たそうな。

メモリは最低でもGB単位で増設する今のマシン。2GB足すなんて珍しくもない話。ちなみに昔の値段で買ったら2GBで一億円だ。「昔の機械に比べたら今のはホント進化がすごい。確かにその位の価値はあるのかも知れない。これからどんどん進化するだろうが、(自分の知識が)どこまで付いていけるかなあ」と笑った。

広告美術

中濱亜喜良

変わったなんてもんじゃないですね。
まるで違います。

絵筆を持ったのははるか昔

たとえば看板一枚。もちろん昔ならすべて手書き。そのうち、シートをカットインクする機械が現れました。これが二十年前くらい前。その頃に自分はこの世界に入ったのですが、実家の家業ゆえ看板がどう作られるのはその昔から手伝いなどで知っていましたから、これが一気に仕事をラクにするものと実感できました。

インクジェットで大変革

看板の製作を大きく変えたのは、何といても大判プリンタの導入でしょうね。背景色も文字も写真も一気に出力してしまえるから、ラクなんてもんじゃない。通称サブロク看板(900×1800ミリサイズ)は、手書きなら一枚仕上げるのに



これが大判プリンタ。大きい、キレイ、早いのが現代の常識。メーカー側もどんどん新しい機種を出してくるので、どのあたりの機種を最良とするか、見極めの決断力も必要。

数時間から丸一日なんてことも。対して高性能のプリンタなら専用用紙に10分位で出力できます。これを板などに貼って出来上がりです。UV加工もできるので、耐用年数を向上させることも可能です。

住宅展示場の看板のように、写真あり、平面図あり、さらに細かな文字情報が混在する場合には、今やプリント出力が常識です。



昔なら職人のレベルが問われたでしょうが、製品の仕上がりだけのことを言えば、今は機械の勝負とも。業者間の競争力はそれにかかっていると言っても過言ではないと思います。

プレゼンの説得力もアップ

マックで図面の美しさは格段に向上しました。造作物のプレゼンでも角度を変えて見せたり、昼の風景を夜に変えたりすることができるようで、より理解を得られやすくなりました。

何とんでもマックを使えば、そのデータをそのまま大判プリンタやシートのカットインクなど様々な機材に生かせる。マックの威力は絶大です。

昔なつかしモノ辞典

アナログ時代。もちろん使っていたのはマックではなく、様々な道具。それらは職人によって使い込まれ、美しく繊細なグラフィックを生み出した。

(注)イラストや建築設計の世界ではその多くは現役たりします

からすぐち(カラスロ) クチバシのような先端にインクを溜め線を描いた。ネジを調節し線の太さを変える。砥石で先を研ぎ自分で手入れ出来るのが醍醐味。往年のデザイナーは刃先を限界まで磨くして、1センチの間を線を何本引けるかなどと技を競い合ったようだ。

ろつとりんぐ(ロットリング)

正確にはロットリング社のラビッドグラフという製品。一般的には鋭利な線を描くための道具。ペン先は繊細で手入れが悪いとよくインクが詰まったりして急ぎ仕事を困らせた。

でざいんかったー【デザインカッター】
主に製版の技術者が使う。刃先が回しやすいうようになっていて、細かな写真の切り抜きなどに便利な構造になっている。

こんばす【コンパス】
ペンを装填するタイプは、もちろん円や曲線を描くためのもの。



これが芯削り

ペンペ(ペンペコ) 正しくはシナーデイスペンサー。円錐の底辺を指で押して中の液体を出すのだが、その際に発する音が呼び名になった。ポコポコと呼ぶ人もいる。ノリが乾いてしまった写植を潤がしたりするのに使った。使える写植は再利用していた。けこうエゴじやん

しんほるだー

【芯ホルダー】 本当の固有名詞があるのだろうか、多くの人はこう呼んでいた。早い話が、鉛筆の芯を装填して使う。専用の芯削りがある。

でいばいだー

【デイベイダー】 コンパスと呼ぶと笑われる。作表など均等な幅を得るためにこれを用いて針で台紙に印をつける。整頓の悪いデザイナーはこちやこちやの引き出しの中で指を刺し流血した。

がらすぼう

【ガラス棒】 溝引き(この言葉からして、レトロ)をするための道具。どう使うのかを言葉で伝えるにはスペース不足なので、知ってる人

コマーシヤルフォト

大井琢磨

デジタルカメラは過渡期の真っ直中。
いささかのジレンマを感じながら。

デジタルは時代のニーズ

初めてデジタルカメラにふれた時は、特に抵抗は感じなかったですね。私達がデジタルカメラを使うのは、新しい物を追求している訳ではなくて、デジタル化された印刷環境に追随してるといふ感じでしょうか。要求される物がボジやプリンから、画像データに変わっただけ。そんな風に時代の変化を受けています。

混沌とするデジとアナ

デジタルになり、便利かと言われれば、確かに便利ですが、でもそれが最高かと問われると、必ずしもそうじゃない。正直なところジレンマはありますね。

ご存じの通り昔は撮影のためにネガやボジなどのフィルムを使っていました。時代は変わり、デジタルカメラの登場で、仕事のしかたが大きく変わったかという、実はそうではありませぬ。やはり撮影するというスタイルは昔と何も変わ



【マミヤRB】ブローニー専用のカメラ。デジタル登場までは、主力のカメラだった。

ないですからね。しかし、やることは増えました。以前はひとつの現場が終わりフィルムを現像に出してしまえば、一旦その仕事は自分の手を放れ、違うことに手を着けることが出来ました。今はRAWデータ現像という、昔でいうところのフィルム現像を自分でやらなければならぬ。妥協しない仕事をするため不可欠な要素なのでその分、時間と手間が

かかります。

また、モチーフによってデジタルよりもフィルムで撮った方が間違いなく美しいものもあります。だからフィルムは決してゼロにはならない。我々の業界、デジタルは過渡期なんですよ。

初心に返って撮ってます

自分の作品づくりでもデジタルカメラを使うようになりまし。練習を兼ねて色んなシーンを撮っています。デジタルカメラはフィルムに比べてバナーパスな面が多く、いざという時に失敗しないようケースワークが必要なんです。



せいはいんかめら【製版カメラ】これはかなりの年代物。写植や写真を撮影し、任意のサイズに変換したり、また写真をアミ点加工した。撮影協力/株式会社須田製版

びんせつと【ビンセット】

ハイカラなデザイナーはこれをライザーと呼ぶ。先端は写真のような平型のものの他に、矢印のものもあり、人それぞれに好みは分かれた。細かな写植を貼るため先端には鋭利な状態が要求され、デザイナーはこれを自分で研いで手入れした。そのためベタラフが持っているものは先が磨り減り短くなっていた。



のりびん【フリ瓶】

正しくはペーパーセメントデイスベンサー。大概の人の手はべたべたとして汚いというのがお約束。瓶がビカビカして居るのは余程の神経質か新人さんのもの。中のペーパーセメントはそれぞれに好みの濃度（ドロドロ派とびしょ派）があり、シンナーで調節していた。

うんけいじょうぎ【雲形定規】

パズルではない。曲線を描くための定規。これを「くもがた」と呼ぶ少数派もいた。



さんかくじょうぎ【三角定規】

とにかく製図・作図をする人の必需品。同時に2枚使って平行線などを描くのだが、不器用な人間はよく手がついたり、力みすぎて関節炎になった。



しよたいみほんちよう【書体見本帳】

きゆうすうひよう【Q数表】文字通り、写植にある各書体のカタログ。これを見て使う書体を選択する。ある程度覚えてしまおうと使わなくなる。Q数表は必要な文字の大きさを導き出すためのスケールのようなもの。慣れにくく自分の感覚で文字サイズを指定できるようなものが、たいていこのない奴がそれをやると口の悪い上司が「Q数読める位でええや」といって、その態度を中傷した。



オトナの社会見学

しやしよく

写真植字の現場

この特集記事。どうせなら昔のものに触れてみたいという安発想が浮上した。しかし印刷の現場も技術革新によってCTPの導入が進み、写真製版ができないという有様。そんな時、我々のもとに写植機が現存するという情報が・・・。



弦間会員、鶴間会員、小高会員、竹田幹事が写植機を体験しました。

協力をお願いしたのは北海道地図株式会社。同社ではまだ二台の写植機が現役で活躍中でした。保有するフィルムは多くはデジタル化されているものの、まだ残る古い物の文字修整に使われるそうです。弦間会員、鶴間会員にあつては、触るところか間近で見るのも初めて。何をどうするものやら、未知の機械。同社技術本部の児玉主任に説明して頂きました。同社の機械は、打つ文字をモニター画面に表示できる、モリサワ製の最新型(それが最後のマシンなので最終型とも言う)。



文字の大きさや変倍の雰囲気を実際に確認できるというものです。もともと古いものだと、打とうとしている文字がどんな形になっているかは、現像

が終わってみなければ分かりません。その勘どころに技能の差が出るとも言いましょうか、「昔はその方がやりがいがあり面白かったよ」と、児玉主任は言います。写植機はモリサワと写研の二大メーカーによって成長し、オペレーターもいわゆるどっち派というのがいるそう。機械の性能で選ぶモリサワ派、書体の美しさで選ぶ写研派という具合。ちなみに経験者の多くは写研を好んだとか。デザイナーにも文字(の美しさ)なら写研だったねという人は多いようです。

よく言われる写植とは、写真植字の略称です。これで写真製版のための文字や線などを印画紙やフィルムに描き出します。ひとつの文字盤で文字の拡大や変形が可能なのが活版との大きな違い。オフセット印刷の普及に合わせ成長しました。

文字の大きさはQ(または級)、文字の送りH(または歯)という単位で呼ばれました。1単位は0.25mmを示し、たとえば16Qといえば4mmの大きさの文字のこと。写植機の文字盤は16Qで配列されていて、これをレンズで縮小拡大していました。また行送りを24Hと指定すれば行頭から次の行頭までの間隔が6mmになります。

【写真/上】これが写植機。中央部分にあるのが文字盤です。これは黒地に文字が白抜きといういわゆるネガ状態(だから文字もウラ文字になっている)で、狙った文字にピンポイントで光を当て、印画紙を感光させます。

今だから笑える こぼれ話

おまけのコーナー

嗚呼、アナログの頃

丸ペンやカラスグチで版下を描いていた人には必ず「入墨」がある。

当時東京にいたので終電が終わると家に帰れませんでした。

冬の夜は寒く、事務所で一夜をどうしのぐか考えました。

「暗室が暖かい」

デザインスコープのライト。

それはハワイの太陽のような暖かさとまぶしさだったのです。

ロットリングのVARIANT (ペン軸・黒) が製造中止になった。

新しいRapidGraph (ペン軸・茶) ではペン先の耐久性が下がった。

線を引いている途中でブワアッとインクがポタ落ちた。

あれはロットリング社の売上強化策だったのだろうか？

急死したデザイナーの死因がわからず、解剖すると肺にスプレーのりがびっしりこびりついてた…

という都市伝説が博覧堂から流れた。

社内で極力使わないことが決まったが、1週間後、みんな普通にスプレーのりを使っていた。

大雪山のボジが裏返しになっていることに誰も気づかなかった。

キレイに刷り上がりクライアントの評価も上々。お褒めの言葉を頂いた時の、苦しい気持ちは、忘れられない。

キツイ仕事が終わって、仲間と居酒屋に。

ふと気づくと肘に小さな紙辺が。

「む」と書いてある。写植がはく離したのだろうか。気になり出し、酒が進まなかった。

仕事で使用したレンタルボジを紛失。賠償金等を考えても、とても責任のとれる金額ではなかった。

会社の中は「ゴミ箱をひっくり返したような大騒ぎ」…文字通りゴミ箱をひっくり返したり、書棚の本を一冊一冊調べつくしました。

写植の現象。急いでいる時など定着液の水洗を適当にしてしまう。

数日経過で印画紙は黄色くなっていた (泣)

音がちがう。

児玉さんは
ガチャガチャガチャン。

弦ちゃん
ガチャン…ガチャ……。

そりゃ無理ありません。
児玉さんは大ベテラン。

キーボードのブラインドタッチのように、体が文字位置を覚えてるからです。



まずは基本的な構造を学びます。



弦ちゃん、
北海道って打ってみて。

北、北、北…あ、これだ。
う〜み〜、海、海
道、道。

1分10秒。

さらに竹田幹事が「愛媛県」(理由不明)に挑戦。まず、「愛」を探し出すまで1分20秒。媛、媛、媛…見つからずタイムオーバー。文字盤には、文字のつくりの違い毎に配列されている、と聞いても分からない。難しいのだ(涙)

我が社の機械ですが、部署が違うので触ったことはありませんでした。熟練レベルになるには時間がかかりますね。(竹田談)

弦ちゃん、お疲れ様でした。
でも誤植があるよ。

おなか減った

になってるよ。そうか、誤
植って写植の言葉なのか。



この特集ページのタイトル文字。実は写植で打ち出したものをスキヤニングして使用しています。せっかくなので活かしてみました。
書体は「ミヤケアロー」です。微妙なニアンスの違いに気づいた方はいるでしょうか。マックで使われる書体には見当たらない名前です。
同社の機械も当代限り。メーカーのメンテナンスもなく、壊れたらそれまで、という状態。こうして現場は移り変わっていくものなんですね。

実は特集の
タイトル文字は

ALWAYS (特集)

高齢化aadc。

旭川広告デザイン協議会会長

やはらずのよしゆき

今年で20年目に突入したaadc。旭川を拠点とする自分たちの大先輩クリエイターが個々の感性や技術の向上を図り、地域社会へ向けて広告デザインの仕事や価値をアピールし、理解してもらおうという考え方を元にこの会を興してからとうとう20年。。。きつと、そのときのパワーも志も今の時代より、かなり高かったことでしょう。

その創設のメンバーも今では数えるほどになってしまいましたが、新しく入ったメンバーはそのときの思いとはまた別の思いで、大好きなデザインをよりいろんな人たちと高め合いながらアピールしていこうと強い意志を持ってがんばっています。共に手を組んだり、競い合ったり、楽しんだり、その中から更に自分たちがデザインに対してどうあるべきなのかなどを探りながらがんばっています。しかしながらaadcの平均年齢も上がること、20〜30代の若いクリエイターとの交流というものが減ってきたのも事実です。札幌や東京など他の都市では、次々と若い世代のクリエイターたちが自ら高いモチベーションの元、どんどん自分をアピールしてくことで、30後半から40代のクリエイターたちが、それに負けじとがんばる姿を目にします。

このように、20年を迎えたaadcもこれからは、少しでも若いクリエイターたちとの接点を持ち、旭川のデザイン業界全体のレベルアップを図っていく時期なのかも知れません。20代のやる気満々クリエイター。30代の脂のりのりクリエイター。40代がピークのクリエイター。それぞれの思いは少しでもいいデザインをして、少しでも楽しくデザインをして、少しでも社会やクライアントに貢献できるようにと、そういう思いを持ってデザインをしてるはずです。これからは、年齢に関係なくそのような思いを持ったクリエイターたちと競い合いながらこの会を盛り上げていきたいと思っています。

ちなみに、クリエイターという20〜30代までは元気がよくて、40代になるとおちちゃん化してきて体力も衰えてと思われるかも知れないけれど、本当はそこからが仕事だと思っています。自分のものの見方や方法論が見えてきて、そこからどんな仕事に巡り会えるか。自分の考えを世の中に対して表明していくって、そこに共感してくれた人が仕事を依頼してくれるというサイクルが生まれてきて、やっとそこから仕事が始まるのだと思います。だからこれから、自分はまだまだバシバシとデザインをします。

竹田 貴治



矢崎 真弓

「旭川道新広告賞展」は認知度が少し上がったからか、昨年よりも応募数が増えた上、作品のレベルも高くなり、ますます成功。ただ、学生の応募が少なかったことと、大賞作品のネタ元が広く知られていない内容だったため、事前に応募要項に盛り込めなかったことが心残りでした。「旭川観光ポスター展」は、最優秀賞が出なかったことが何と言っても残念。あと、部の話で言えば、早いうちにイベントが終わったからか、来年度に向けての企画会議の出席率が寂しい限りでした……。

下出
敏男

交流懇親会事業部

工藤 勇魚

毎年恒例となりつつある aacc サマーパーティー。美味しい料理が沢山食べられるのも、はらの噂の aacc サマーパーティー。そんなこんなで 2007 年度も 7 月 22 日にサマーパーティーを開催しました。歴代の懇親会事業部が考えたした素敵な料理の数々を参考にしつつ、部会を重ねながら話し合った結果、今回は「旭川っ中華」をテーマに中華で攻めて見ました。がっ！結果は美味しい料理が残りました。…(涙) おまけに収支はマイナス(爆)と、いろいろ準備していただいた各方面の方々には大変ご迷惑をお掛けしてしまい申し訳なく思っております。でもみんなそれぞれ作業を分担して準備してる時は楽しかったな！またそれが尾を引いた訳ではないのですが、懇親会を開くタイミングを逸してしまい結局 4 月に動物園ツアーを開催という有様で多くの反省点を残す結果となっていました。自分としてはへこみまくりです。しかし部員の方々の暖かい言葉と団結力でなんとか無事(?) 2007 年度を終える事が出来るであらう事を嬉しく思っております。来年度はどんなパーティー? 懇親会が開かれるのでしょうか? 今から楽しみです。

協賛広告

Associated ads



クリエイティブ集団
Design office ONO

株式会社 デザインオフィス・オノ

〒070-0841 旭川市大町1条5丁目14-197

TEL・FAX 0166-73-5377

携帯/090-3776-8513

E-mail: do_ono@d1.dion.ne.jp

dentsu

株式会社 電通北海道 旭川支社

070-0032 旭川市2条通9丁目旭川道銀ビル6階
Tel 0166-23-4771 Fax 0166-22-1036



ワンドリームピクチャーズ(有)

旭川市大町1条4丁目 tel. (0166) 50-2556 fax. (0166) 50-2566
www.1dream.jp

sign
design
display

藍工房

有限会社 藍工房

〒070-0821 旭川市近文町22丁目2746番地6

T. 0166-51-8666 F. 0166-54-8668

e-mail info@akoubou.com

平成19年度 事業報告

〔平成19年度 幹事会報告〕

○4月4日(水) ■16名出席

・BIG MAGMA他事業報告

・次年度幹事会引継ぎ

・総会準備

○5月9日(水) ■11名出席

・デザインマンス ポスター公募

・aadc展について他事業報告

○6月6日(水) ■11名出席

・aadc展 展示内容決議

・デザインマンス ポスター公募他事業報告

・新入会員承認

○7月4日(水) ■10名出席

・aadc展

・サマーパーティー他事業報告

○9月12日(水) ■10名出席

・aadc展、サマーパーティー

・各事業部事業報告

○10月10日(水) ■11名出席

・道新広告デザイン賞

・各事業部事業報告

○11月7日(水) ■10名出席

・ミニマクマ

・各事業部事業報告

○12月5日(水) ■9名出席

・BIG MAGMA内容他事業報告

・デザインマンス公募

○2月6日(水) ■12名出席

・交流懇親会計画

・BIG MAGMA特集他事業報告

○3月5日(水) ■10名出席

・BIG MAGMA特集

○4月2日(水) ■10名出席

・各事業部事業報告

・デザインマンス

・次年度幹事会引継ぎ

・総会準備

〔会報発行〕

○4月21日(土)

アート&デザイン

学校法人 美術学園 **bisen** 北海道芸術デザイン専門学校

〒001-0001 札幌市北区北23条西8丁目 TEL. 011-756-0771(代) FAX. 717-6849
 入学センター 〒001-0024 札幌市北区北24条西8丁目 TEL. 011-708-9888(代) FAX. 756-7312

<http://www.bisen-g.ac.jp> ☎0120-5888-96

株式会社 Too 札幌支店

札幌市中央区南一条西5-5講談社ビル2F 〒060-0061
 Tel (011) 241-5431 Fax (011) 242-3035

<http://www.too.com/>



CHAIR? GALLERY

コレクション館
チェアーズ・ギャラリー

1850年代のトーンネットからポストモダンまで、
 家具デザイン史に残る名作チェアの数々が展示されているギャラリー。
 世界的な椅子研究家として知られる織田憲嗣氏のコレクションを公開しています。
 デザインを体系的にとらえた分類方法など、学術的価値の非常に高いものです。

〒070-0030 旭川市宮下通11丁目 上川倉庫「蔵園夢」内
 TEL 0166-23-3000・FAX 0166-23-3005
 開館時間/5月~10月:10:00~18:00・11月~4月:11:00~17:00
 休館日/毎週月曜日 入場無料

<http://potato.hokkai.net/~ada/gallery/index.html>

一からはじまる無限。

印刷に託して発信する創造。拡がる情報。
 たった1個の衝撃が生み出す
 無限な未来のきっかけづくりを。
 私たちは大切にしています。

TOTAL PRINTING
 株式会社 須田裁版

旭川支社/旭川市忠和5条8丁目3番1号 tel:0166-62-2266
<http://www.suda.co.jp>
 ●札幌本社 ●釧路支店 ●苫小牧支店 ●旭川支店 ●東川支店 ●東室蘭支店 ●西室蘭支店 ●山形支店

人と情報を結ぶ確かな絆。

株式会社 みらいプリンティング
 MIRAI PRINTING Co.,Ltd.

本社・工場 〒071-0288 上川郡標榜町2962-381旭川廣徳インター流通団地 ☎0166-59-3333
 札幌支店 〒060-0007 札幌市中央区北7条西13丁目日本ビル2F ☎011-261-6888
 東京支店 〒101-0061 東京都千代田区三崎町2丁目9番7号レインズカビル5F ☎03-3556-8555

<http://www.mirai-prt.co.jp> E-mail:conet@mirai-prt.co.jp

- aadc会報BIG MAGMA18号「発行
8月9日(木)」
- 「ミマグマ 69号
aadc展 MAKING」創造の構造」
11月26日(月)
- 「ミマグマ 70号
全会員脳内メーカー」
平成19年度 各事業報告」
4月21日(土)
- 平成19年度 定期総会
(旭川ターミナルホテル 6階 18時~)
- 交流懇親会
(旭川ターミナルホテル 20時~)
- aadc会報「BIG MAGMA18号」発行
7月3日(火)~8日(日)
- aadc展 MAKING「創造の構造」
(会場/デザインギャラリー)
7月22日(日)
- aadc展(旭川市観光ポスター展)
サマーパーティー
ポスターコンペ表彰式 他
※後援・共催・協力事業
「神々の遊ぶ庭の展覧会」
※主催/上川支庁
「絵手紙集集チラシ、告知ポスター制作
(工藤会員)」
道新広告デザイン賞展
(7月3日(火)~8日(日))
会場/デザインギャラリー
旭川市観光ポスター展
(7月10日(火)~22日(日))
会場/デザインギャラリー
主催/旭川デザインマンズ実行委員会
※ADA関連事業
旭川デザインマンズ
(6月16日(土)~7月22日(日))
三都市デザイン交流会議 in 帯広
(9月15日(土)・16日(日))
北彩都あさひかわ広告景観整備地区
「パンフレット」及び「景観計画パンフレ
ット」制作
(弦間会員・矢崎会員)



北海道富士興業グループ

北海道富士興業株

本社/旭川市3条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164
中央店/旭川市5条通9丁目 011-231-6112 011-231-6164

株式会社お宝屋

旭川市3条通19丁目 011-231-6111

株式会社アルターアップ

本社/旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

旭川市2条通19丁目 011-231-6111 011-231-6164

適財適所

いいひとが、いい所に。

北海道富士興業グループです。

「あさひかわい」まちづくりを目指す。

上手にはまればその分、喜びも大きいですよ。

大切なものにはそれぞれ、ふさわしい場所や役目があるから、上手に活かして輝けるようにしたいもの。まちにびつたり。あなたにびつたり。

びつたりを探そう。

難しいけど、上手にはまればその分、喜びも大きいですよ。

大切なものにはそれぞれ、ふさわしい場所や役目があるから、上手に活かして輝けるようにしたいもの。まちにびつたり。あなたにびつたり。

びつたりを探そう。

難しいけど、上手にはまればその分、喜びも大きいですよ。

大切なものにはそれぞれ、ふさわしい場所や役目があるから、上手に活かして輝けるようにしたいもの。まちにびつたり。あなたにびつたり。



朝から晩まで、
アレのことで頭がいっぱい。

15歳のデザインピークス

有限会社デザインピークス

旭川市3条通8丁目緑橋ビル1号館4F tel.0166-22-4771 fax.0166-24-9644
札幌支店 Office/旭川市2条通9丁目 旭川道銀ビル 6F tel.0166-23-4776 fax.0166-26-7378
札幌 Office/札幌市中央区北3条西2丁目8 さっけんビル 4F tel.011-200-4771 fax.011-200-4772

北海道新報社グループ
KITANIHON ADVERTISING INC.
株式会社北日本広告社 旭川支社
〒070-0010 旭川市大常通1丁目976番地 TAKAOビル3F
TEL 0166-20-0007・FAX 0166-20-0004 http://www.ad-kitanihon.co.jp
札幌・網走・旭川・帯広・北見・苫小牧・小樽 ADKパートナーズネットワーク協議会会員



空気、読みます。

まわりの情報を素早くキャッチ！
快適なコミュニケーションづくりに貢献します。

wovello
TOTAL COMMUNICATION

旭川/札幌/函館/帯広/釧路

〒070-0031 旭川市1条通11丁目左1号 TEL0166-24-5285
〒060-0052 札幌市中央区南2条東3丁目 TEL011-281-6631
〒040-0061 函館市海岸町12番13号ヴィラ海岸町1F TEL0138-40-1313
〒080-0017 帯広市西7条南22丁目8番地とてび通り TEL0155-22-7608
〒085-0018 釧路市黒金町11丁目黒金町MFCビル6F TEL0154-31-2141



BIG MAGMA
Vol.19

2008.4.25発行 旭川広告デザイン協議会会報

発行/旭川広告デザイン協議会 URL:http://www.aadc.jp/

事務局/デザインたち

〒070-0026 旭川市東4条4丁目1-15 Tel. (0166) 26-6850 Fax. (0166) 26-6864

発行責任者/矢野野義之

印刷/北海道地図株式会社

ビッグマグマ企画編集スタッフ/ 植田 準・春日 充・小高 剛・坂本英美・曾我部大輔・竹田貴治

鶴間 徹・土居 功・得永泰弘・中濱亜喜良・林元利恵